

2024年11月1日

株式会社ACSL

米国子会社 ACSL, Inc.と戦略的コラボレーションを結ぶ Ameren Corporation が、ACSL 製品のホワイトペーパーを発行—セキュアで操作性の良い製品の魅力を訴求—

- ACSL, Inc.が戦略的コラボレーションに関する覚書 (MOU) を締結する Ameren Corporation が、小型空撮ドローン「SOTEN (蒼天)」と NDAA 準拠のスマートコントローラー「TENSO」を紹介するホワイトペーパーを発行
- Ameren はイリノイ州とミズーリ州の 64,000 平方マイルにわたり、約 240 万の電力顧客と 90 万の天然ガス顧客に電気サービスを提供しているフォーチュン 500 にランクインする企業
- ACSL はこれまで SOTEN の改良と TENSO の開発に取り組み、効率的でセキュアなインフラ設備点検を実現

株式会社ACSL (本社:東京都江戸川区、代表取締役 CEO:鷺谷聡之、以下、ACSL) の米国子会社である ACSL, Inc.は、ミズーリ州に拠点を置く Ameren Corporation (以下、Ameren) と、2024年1月26日に戦略的コラボレーションに関する覚書 (MOU) を締結し^{*1}、米国市場の重要インフラ産業におけるドローンのさらなる導入と利用促進に取り組んでまいりました。この度、Ameren が当社の国産小型空撮ドローン「SOTEN (蒼天)」、並びに National Defense Authorization Act (NDAA) に準拠したスマートコントローラー「TENSO」を紹介するホワイトペーパーを発行いたしましたので、お知らせいたします。

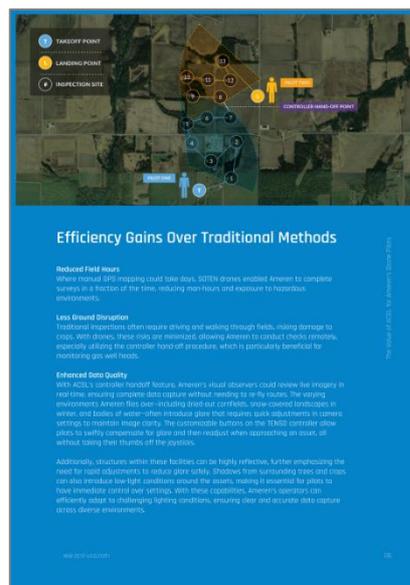
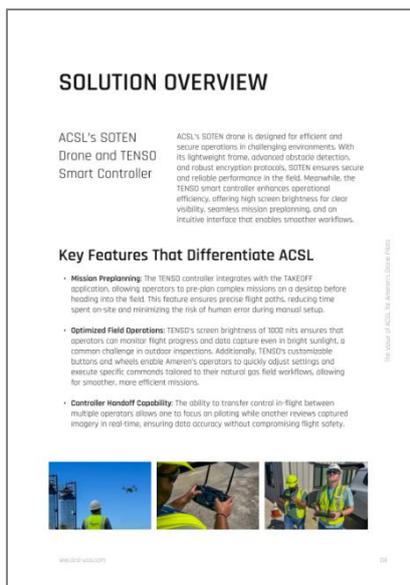
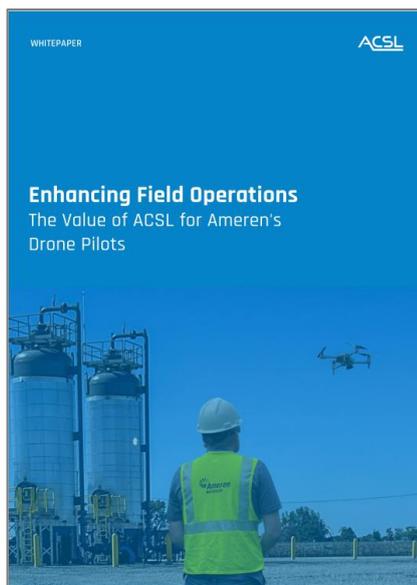
■ホワイトペーパー概要

Ameren はミズーリ州に本社を置く電力会社で、イリノイ州とミズーリ州の 64,000 平方マイルにわたり、約 240 万の電力顧客と約 90 万の天然ガス顧客に電気・ガスサービスを提供している企業です。全米上位 500 社の総収入に基づきランキングされるフォーチュン 500 にリストアップされ、ミズーリ州では最大の電気事業者です。

この度 Ameren が顧客向けに発行したホワイトペーパーでは、インフラ設備の点検において ACSL 製品を利用した際に、従来の人手による検査方法と比較して得られる効率性や、実際の作業現場での使いやすさについて紹介しています。ケーススタディでは、実際に Ameren の点検チームが天然ガス貯蔵施設の複雑で広大な地形のマッピング作業を、SOTEN と TENSO を使って行い、従来の方法に対して得られた利点について具体的に解説しています。

ホワイトペーパーは ACSL, Inc.の Web サイト上に公開されており、下記リンクよりご覧いただけます。

[Enhancing-Field-Operations-The-Value-of-ACSL-for-Amerens-Drone-Pilots.pdf](#)



Ameren 発行のホワイトペーパーより一部抜粋

■小型空撮ドローン SOTEN とスマートコントローラー-TENSO について

世界のドローン市場では経済安全保障や環境配慮に関する政策が加速しています。米国では NDAA によってロシア製や中国製のドローンの政府調達が禁止されており、また、中国製ドローンメーカーの DJI 社は、2022 年 10 月より米国国防総省の「中国軍事関連企業」に指定されています。

このような市場環境の中で、当社は経済安全保障、企業向け対応及び用途特化型をキーワードとしたポジショニング形成が可能と考えております。当社の米国市場への進出においては、現地の展示会にて、インフラ企業などより SOTEN が、点検・測量などで活用できると高評価を頂き、また、複数の潜在顧客先でのロードショーにおいても、業務実装が可能という評価とともに、購入希望を確認しております。こうした背景から、当社は、2023 年 1 月にカリフォルニア州に米国子会社 ACSL, Inc. を設立するとともに、これらの米国の潜在顧客との緊密な連携を通じて、SOTEN の改良を進めてまいりました。



米国で展開している「SOTEN」



スマートコントローラー「TENSO」

また、米国では中国製製品の排除に向けた動きが加速しており、NDAA に適合した製品の重要性が高まっています。これに伴い、NDAA に準拠した製品を開発・提供することが、企業の信頼性と競争力を高める重要な要素となっています。ACSL, Inc. は、こうした市場ニーズに応え、米国市場においても高い評価を獲得するため、2024 年 7 月に新たな NDAA 準拠のスマートコントローラー「TENSO」の発売を発表いたしました^{※2}。

ACSL グループは、今後も、米国市場での販売及び市場開拓をさらに加速してまいります。

※1 [A C S L、米国子会社の ACSL, Inc.が Ameren Corporation と戦略的パートナーシップに関する覚書 \(MOU\) を締結](#)

※2 [A C S L、米国子会社の ACSL, Inc.が NDAA に適合したスマートコントローラー「TENSO」の発売を発表](#)

■ACSL, Inc.について

- ・ 名称：ACSL, Inc.
- ・ 所在地：710 Lakeway Drive, Suite 200, Sunnyvale, CA 94085
- ・ 代表者：President Cynthia Huang
- ・ 事業内容：A C S L の産業用ドローンの米国市場での販売等
- ・ 株主：株式会社A C S L 100%
- ・ WEB サイト：<https://acsl-usa.com/>

【株式会社A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社A C S L 広報担当

Tel: 03-6456-0931 Email: pr@acsl.co.jp

以 上